それ、武雄が始めます。
Make it! TAKEO

News Release

令和８年 11 月４日

報道関係者各位

佐賀県 武雄市役所

『治水シンポジウム～武雄中学校～』を開催します

昨年度の北方中学校に続き、特定都市河川流域の中でも水害常襲地区であり、重点整備地区でもある橘地区と朝日地区を校区に含む、武雄中学校の生徒や保護者を対象とした『シンポジウム』を開催します。

武雄市を包括する六角川上流域については、九州初となる特定都市河川に指定を受け、令和７年３月に六角川流域水害対策計画が策定されました。

これまで、本市では、広く市民向けに流域治水とまちづくりに関する『シンポジウム』を開催してきましたが、この計画が長期的な計画であることを踏まえ、今後は特に若い世代の皆さんとも、これからの治水対策をまちづくりにどう生かすかを一緒に考えていく必要があります。

当日は、治水に関する講演に加え、避難テントや段ボールベッドの組み立て体験を行い、治水や防災について学びます。

つきましては、次のとおり開催しますので、報道機関の皆様におかれましては、ぜひご取材いただきますようお願いいたします。

〇日　時：令和８年 11 月 13 日（金）13 時 20 分～15 時 30 分

〇場　所：武雄市武雄町大字富岡 11606 番地
武雄市立武雄中学校 体育館

〇対象者：武雄中学校生徒（１・２年生）、保護者

〇内　容：■第１部 講演　13 時 30 分～14 時 20 分（予定）
・テーマ：『六角川流域の水害の特徴とこれからのまちづくり』
・登壇者：大串浩一郎　教授（佐賀大学理工学部）
■第２部 防災体験　１４時３０分～15 時２５分（予定）
・避難テント・段ボールベッドの組み立て体験
・各クラスで２基ずつ、計 24 基のテントを組み立て、実際に使用する体験を通して、避難所での生活や防災について理解を深めます。

― 本件に関するお問い合わせ先 ―
武雄市まちづくり部治水対策課　TEL ０９５４―２７―７０９７